

「科学的根拠に基づく腰痛の評価と治療法研修会 2018」講習会案内

主催	一般社団法人 国際統合リハビリテーション協会 (IAIR)
日時	① 2018年1月21日(日) 9時50分～16時50分 ② 2018年2月18日(日) 9時50分～16時50分 ③ 2018年3月18日(日) 9時50分～16時50分 ④ 2018年3月31日(土) 13時50分～19時50分
場所	① 千葉市生涯学習センター【千葉市中央区弁天3丁目7番7号】 ② ソニックシティ【さいたま市大宮区桜木町1-7-5】 ③ とちぎ福祉プラザ【宇都宮市若草1-10-6】 ④ 練馬区立 区民産業プラザ 【練馬区練馬1丁目17番1号 Coconeri 4階】
テーマ	「腰痛治療に悩むセラピストの為の腰痛治療研修会～ひとを診る」 ～腰に触れる前に知っておきたい！腰痛改善法の大原則～
内容	詳細は、こちらをご覧ください。 ⇒ https://iairjapan.jp/backpain
講師	赤羽秀徳(一般社団法人 国際統合リハビリテーション協会 理事 一般社団法人 赤羽総合腰痛研究所 代表理事、 理学療法士、博士(工学)、選択理論心理士、 国際マッケンジー協会認定療法士)
対象	医師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士
参加費	12,852円(税込)
定員	30名先着順(定員になり次第閉め切らせて頂きます。)
申込方法	こちらからお申し込みください。 ⇒ https://1lejend.com/stepmail/kd.php?no=IRnMylTcawy
申込期限	開催前日 13:00
生涯学習システム 単位認定	【日本作業療法士協会生涯教育 対象〈1ポイント〉】
問い合わせ先	山本 知秀 (tomohide_yamamoto@iairkanto.jp)
その他	1) 2) 3)

※「その他」以外のすべての項目にご記入ください。該当がない項目は「なし」とご記入ください

【腰痛改善×コミュニケーション】

腰に触れる前に知っておきたい!

腰痛改善法の大原則

赤羽秀徳

あかは ひでのり



を一日で豊富に知り、体験できるセミナー

近年の研究により、腰痛の病態に対する概念が変化しています。坐骨神経が痛みを起こしているなどの解剖学的損傷として捉えるのではなく、坐骨神経を痛めている“ひと”が痛みを訴えている、というように、「生物・心理・社会的疼痛症候群」として捉えるべきであるとされています。また、自身の健康を自己管理できないと

感じている人は痛みを経験すると、うつになりやすいという研究報告もあります。

セミナーでは、「腰痛」治療の対象を「疾病」ではなく“ひと”とし、患者さん、利用者さんとの信頼関係を築きつつ、腰痛の自己管理など心身の健康につながる行動を自ら選択できることを援助する、対話的アプローチ技法を紹介します。



臨床での私の関わり方で、腰痛をつくりあげていたかもしれないと気づきました

即効性に驚きました

参加者の声

語体の考え方が180度変わりました

このセミナーには、腰痛を腰を触らずして軽減できる方法がたくさんあるので必ず明日の治療から役に立つと思いました

臨床だけでなく私生活にも変化が表れそうな、わかりやすく楽しい内容で、とてもワクワクしています

参加者の声

子育てに悩んでいたことが、腰痛のセミナーで解決の希望が見えることにびっくりでした

患者さんに触れる前から、治療を妨げてしまっている可能性があり今後十分気をつけたいと思いました

▼参加者が患者さんより頂いた声▼
「先生にみてもらってから、初めて自分に自信がもてて、自分を好きになれました」
「もう痛くなくても自分でなんとかできるよ」



セミナー内容

1. 腰痛総論

- 1) 保存的治療の最新の動向
 - ① 治療者としての心構え
 - ② 腰痛治療ガイドライン
- 2) 自己管理できる腰痛? する腰痛?の判断

2. 腰痛の保存的治療システムの紹介

- 1) 脊柱機能障害の改善法
- 2) 脳機能障害の改善法
3. 私生活にも役立つ“温かな人間関係”の築き方
4. 実技:複合的腰痛アプローチ(ILPT)の腰痛治療への有効性
5. 受講生を対象とした治療デモンストレーション

